

洞爺湖町議会平成28年3月第2回会議

議事日程(第1号)

平成28年3月28日(木曜日) 午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
日程第 2 諸般の報告について
日程第 3 行政報告について
日程第 4 議案第75号 平成27年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算(第9号)について

本日の会議に付した事件

日程第1～日程第4まで議事日程に同じ

出席議員(13名)

1番	岡崎	訓君	2番	越前谷	邦夫君
4番	高臣	陽太君	5番	千葉	薫君
6番	立野	広志君	7番	小松	晃君
8番	沼田	松夫君	9番	板垣	正人君
10番	七戸	輝彦君	11番	篠原	功君
12番	大西	智君	13番	下道	英明君
14番	佐々木	良一君			

欠席議員(1名)

3番 五十嵐 篤雄君

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長 真屋 敏春君 副町長 森 寿浩君

総務部長 遠藤 秀男君 経済部長 伊藤 里志君
兼 税務 財政課長

総務部次 長 兼 住民課長	澤 登 勝 義 君	総務課長	毛 利 敏 夫 君
企画防災 課 長	鈴 木 清 隆 君	観光振興 課 長 兼洞爺湖 温泉支所長	佐々木 清 志 君
シ・オハ°-ク 推進課長	武 川 正 人 君	教育長	綱 嶋 勉 君

職務のため出席した者の職氏名

事務局長	佐 藤 久 志	議事係	平 間 義 陸
庶務係	阿 部 はるか		

開議の宣告

議長（佐々木良一君） 皆様、おはようございます。

ただいまから、洞爺湖町議会平成28年3月第2回会議を開会いたします。

現在の出席議員は13名であります。

五十嵐議員から、広域連合出席のため欠席の届け出が出ております。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の開議を開きます。

（午前10時00分）

会議録署名議員の指名について

議長（佐々木良一君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第120条の規定により、1番、岡崎議員、2番、越前谷議員を指名いたします。

諸般の報告について

議長（佐々木良一君） 日程第2、諸般の報告を行います。

諸般の報告は、お手元に配付のとおりでありますので、これでご了承願います。

ここで、議会運営委員会の所管事務調査の報告を願います。

小松委員長。

議会運営委員会委員長（小松 晃君） 議会運営委員会の所管事務調査を読み上げて報告します。

所管事務調査報告書。平成28年3月28日。洞爺湖町議会議長佐々木良一様。議会運営委員会委員長小松晃。

本委員会は、所管事務のための委員会を開催しましたので、その結果を報告します。
記。

1、調査事項、洞爺湖町議会平成28年3月第2回会議の運営について。

2、調査日、平成28年3月25日（金）。

3、出席委員、私、岡崎副委員長、越前谷委員、五十嵐委員、七戸委員、大西委員。

4、委員外として、佐々木議長からの出席をいただいております。

5、説明員は、森副町長。

6、結果、地方自治法第102条の2第7項に基づく洞爺湖町議会平成28年3月第2回会議の開議請求に伴い本委員会を開催し、議会運営のための所要の協議を行い、その結果は次のとおりであります。

会議期間について、3月28日、1日間。

議事日程について、3月28日、本会議。

以上でございます。

議長（佐々木良一君） 以上で、諸般の報告を終わります。

会議の審議日数は、本日1日を予定しておりますので、議事運営にご協力をお願い申し上げます。

行政報告について

議長（佐々木良一君） 日程第3、行政報告を行います。

町長並びに教育長から行政報告の申し出がありますので、これを許します。

初めに、町長の行政報告を許します。

真屋町長。

町長（真屋敏春君） 平成28年3月28日、洞爺湖町議会平成28年3月第2回会議に当たり、町の行政報告を申し上げます。

一つ目に、寄附についてでございます。

前会議から本会議までの間、次の方々より寄附の申し出があり、ご厚志に添うよう、ありがたく受納いたしました。

一つ目に、金員の寄附でございまして、旭川市4条通西2丁目2-2、アライ地所株式会社取締役社長荒井保明氏でございまして、金額が40万円でございます。

次も金員の寄附でございまして、個人（匿名を含む）19件でございまして、金額が597万円でございます。

二つ目に、第1回火山温泉観光サミット2016 in 箱根についてでございます。

3月2日から4日までの日程で、第1回火山温泉観光サミットが箱根町で開催され、観光振興課長とともに出席いたしました。3日間で延べ700名を超える防災関係者や観光事業者が出席し、また、全国の火山観光地の代表者や国外からの専門家を招いた講演会や分科会で意見交換を行いました。期間中は、箱根町観光協会が中心となり、おもてなしの心が感じられる会議運営でありました。

今後とも、温泉観光地同士が連携や協力を行い、火山との共生、観測体制の充実及び人的被害と経済被害のリスク回避に取り組むことを確認し、有意義なサミットとなりました。

三つ目に、洞爺湖へのアスファルト乳剤流出事故についてでございます。

3月17日午前10時30分ごろ、北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部洞爺出張所発注の3・4・3眺湖通における道路改良工事において、道路舗装用の接着剤であるアスファルト乳剤を積んだ散布車から乳剤約500から600リッターが流出し、町が管理する雨水排水管を通じて洞爺湖へ流出する事故が発生したとの報告が入りました。

北海道による復旧作業の状況といたしましては、オイルフェンスによる拡散防止の措置を行った上で、夜間を通じて水中ポンプなどによる吸引作業を行ったことにより、翌日の朝には湖水の濁りもなく、ダイバーによる湖底調査においても、堆積物は確認されていないとの報告を受けております。

また、18日からは、汚染された町の雨水管路内の清掃作業が行われ、19日朝方には作業を

終了しております。

なお、洞爺湖町上水道の水道水源は洞爺湖であり、流出事故の影響が懸念されるところですが、北海道が実施した水質試験の結果、問題ないことが確認されております。

今後、このような事故が発生しないよう、北海道に対し、厳重に申し入れをしたところがあります。

4として、各種事務事業の取り組み状況についてでございます。

前会議から本会議までの各種事務事業の取り組み状況について、次のとおり報告をいたします。

なお、朗読については省略をさせていただきます。

以上でございます。

議長（佐々木良一君） 以上で町長の行政報告を終わります。

次に、教育長の行政報告を許します。

網嶋教育長。

教育長（網嶋 勉君） 教育委員会の行政報告を申し上げます。

一つ目は、寄附についてでございます。

このたび、次の方々より寄附の申し出があり、ご厚志に沿うよう、ありがたく受納いたしました。

一つとして、洞爺湖町学校給食食材として、ホタテギョーザ1,600個でございます。寄贈者は、洞爺湖町入江84番地2、企業組合あぶた、代表理事福島浩二氏。

二つ目が、洞爺湖温泉中学校生徒4名卒業記念品として、書籍並びに文具等でございます。寄贈者は、洞爺湖町洞爺湖温泉54番地、洞爺湖ロータリークラブ会長新田裕基氏でございます。

二つ目でございます。

洞爺湖温泉中学校卒業式についてでございます。

平成28年3月末日をもって閉校します洞爺湖温泉中学校の最後となる第69回卒業証書授与式を3月11日に同校体育館で開催し、来賓を初め、保護者や地域の皆様の出席を賜りました。

式典では、4人の卒業生の代表挨拶で、竹澤遥さんから、先生、職員一人一人の名前を呼んで感謝の気持ちを伝えたり、4人で選んだ歌を担当の先生とともに合唱するなど、出席者の記憶に残るすばらしい式典となりました。

また、大年校長から岩原教育委員長に校旗が返納され、これまでに2,789名の人材を世に輩出した洞爺湖温泉中学校は、残りわずかな日をもって69年の歴史に幕を閉じます。

長年にわたり洞爺湖温泉中学校を支えてくださいました歴任教職員、PTA、同窓会の関係各位、そして、地域の皆様のご支援に深く感謝を申し上げます。

次に、あぶた体育館アリーナ床面のふぐあいに伴う修繕についてでございます。

あぶた体育館におけるアリーナ床面が昨年11月ごろから隙間や床材の木ピースの反りが発

生していることが判明し、当初はラインテープによる応急措置を図っておりました。

その後、数カ所にわたり同様の現象が確認されたため、平成28年2月12日に建設課、体育館を改修した経緯のある施工業者とともに現地を確認、さらに、フローリングのメーカーにも専門的な立場から現地の状況を確認していただきました。

あぶた体育館は、平成21年度にアリーナの床面の全面改修を行い、平成25年度には耐震化工事を行ってきました。

このたびの原因として、ふぐあい箇所に水じみが確認できることから、耐震化工事の屋根改修時において、雨水が床面換気口から侵入したものと思われ、これにより床材が乾燥、収縮を繰り返し、ふぐあいの原因につながったものとの要因が考えられます。

このまま放置すると、隙間や反りのほか、木ピースのささくれ等が発生する可能性もあることから、耐震化工事の施工業者との協議の上で、業者側においてアリーナ床面の修繕を行うこととなりました。

修繕方法については、床全面を研磨し、生じた隙間をウッドパテで補修を行い、ウレタン塗装を施し、コートラインも含めた原形復旧を図ることとしております。

なお、修繕に伴う期間については、平成28年4月11日から4月22日までの日程としております。

以上でございます。

議長（佐々木良一君） 以上で、行政報告を終わります。

議案第75号の上程、説明、質疑、討論、採決

議長（佐々木良一君） 日程第4、議案第75号平成27年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

森副町長。

副町長（森 寿浩君） それでは、議案書の1ページでございます。

議案第75号でございます。

平成27年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第9号）でございます。

平成7年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算（第9号）は、次に定めるところによるものでございます。

今回の補正予算でございますけれども、国の補正予算である地方創生加速化交付金の交付決定を受けての計上でございます。

第1条につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,525万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ74億6,797万4,000円とするものでございます。

第2条につきましては、繰越明許費の補正でございます。繰越明許費の追加は、第2表、繰越明許費補正によるものでございます。

議案書の4ページ、一番最後のページをお開きください。

2事業の追加でございます。

14款諸支出金、2項地方創生推進費、事業名がジオパーク広域連携事業、金額は7,600万円でございます。

同じく、事業名が定住自立圏広域連携事業でございます、金額は75万8,000円でございます。今回の補正額全額が繰り越し事業となるものでございます。

それでは、事項別明細書と参考資料をお配りしておりますので、この二つでご説明をさせていただきますが、まず初めに、事項別明細書の3ページをお開き願います。

歳入でございます。

14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金につきましては、7,525万8,000円の増額でございます。地方創生加速化交付金でジオパーク広域連携事業へ7,450万円、定住自立圏広域連携事業へ75万8,000円の交付決定を受けたものでございます。

続いて、4ページ、歳出でございます。

13款予備費でございます。財源調整のため150万円を減額しております。7,450万円の交付金にこれに乗せて7,600万円で事業を行いたいということでございます。

14款諸支出金、2項1目地方創生推進費で7,675万8,000円の増額でございます。

本予算でございますけれども、洞爺湖有珠山ジオパーク資源を活用した観光地づくりのためのジオパーク広域連携事業及び定住自立圏広域連携事業の洞爺湖町事業分を計上しております。

各事業の概要につきましては、参考資料のほうで少しご説明をさせていただきます。

参考資料の一番裏のページになりますけれども、2ページをごらんいただきたいと思ます。

事業費全体で7,600万円、それで、大きく四つのくくりで事業を組み立てております。一つが左側から火山・自然活用事業、二つ目がジオの恵み食活用事業、三つ目が保有芸術作品活用事業、四つ目がジオネットワーク活用事業という4本立てでございます。

それぞれの中身の事業でございますが、まず最初の火山・自然活用事業につきましては、三つの事業で組み立てをしております。

一つが、洞爺地域の水をジオの恵みとしてペットボトル化し活用していく洞爺の水ペットボトル事業、二つ目が、兵庫県豊岡市の豊岡かばんとのコラボにより、ジオパークオリジナルトートバッグを作成する「大地のポケット」製作事業、三つ目が、ジオパーク等のPR広告を印刷した運送用段ボールを製作するジオの町PR梱包箱製作事業となっております。

二つ目の大きなくくりでございますが、ここは四つの事業で組み立てをしております。

一つ目が、地元産100%で製造可能なトマトソース等の食品を開発する機能性食品開発事業、二つ目が、ジオの恵みの食材を使ったフードスクール等を開催するジオの恵みフードスクール事業、三つ目が、現在6品目ある食材カードを、さらに10品目追加するジオパーク食材カード作成事業、四つ目が、ジオたまごの特産品開発及び販路開拓のための特産品販路開

拓事業でございます。

三つ目の大きなくくり、保有芸術作品活用事業でございますが、ここは二つの事業でございます。美術館や野外彫刻作品とジオの恵みをカフェ等で楽しむ芸術とジオパークの特別な日事業、二つ目は、サミット記念館に開設している大地の恵み展の展示物や情報の更新を行う大地の恵み展の充実事業でございます。

それから、四つ目の大きなくくり、最後でございますけれども、ここは六つの事業で組み立てをしております。一つ目が、全国のジオパーク地域を訪問し、洞爺湖有珠山ジオパークをPRするジオのまちフェア、道外事業でございます。二つ目が、全国のジオパークキャラバン隊を受け入れして紹介していくジオのまちフェア（町内）事業でございます。三つ目が、東京どさんこプラザ等でアンテナショップを出展するジオの町アンテナショップ事業でございます。四つ目が、多国語に対応するジオパークホームページを作成する情報最新化・多国語情報提供事業でございます。五つ目が、特産品等の発送費用、専用段ボールを一律500円とする新物流システムの研究開発をするためのジオの町ワンコイン物流事業でございます。六つ目が、洞爺駅及び洞爺湖温泉観光協会に外国人旅行客等への総合案内人を配置する観光コンシェルジュ事業ございまして、全ての事業で15ということでございます。

それでは、また事項別明細書に戻っていただきまして、歳出のほうで申し上げます。

今、それぞれご説明した事業について、報償費から負担金補助及び交付金へ計上しているものでございますが、節の説明になりますけれども、まず報償費につきましては、ジオの恵みフードスクールにかかわる講師等の謝金、世界ジオのまち（道外）フェア開催にかかわる住民等派遣の経費でございます。

旅費につきましては、世界ジオのまち（道外）フェア開催にかかわる職員旅費でございます。

需要費につきましては、ジオパーク所在カードの印刷経費、ジオの恵みフードスクール開設にかかわる食材購入等の経費でございます。

役務費につきましては、世界ジオのまち（道外）フェア開催及び世界ジオの町アンテナショップ出展にかかわる展示物、物販品等の搬送料、また、ジオの町ワンコイン物流事業にかかわる運送料負担分の経費等でございます。

委託料でございますが、先ほど申し上げました15の事業のうち、委託が必要な「大地の恵み展」展示品等の充実事業から世界ジオの町PR梱包箱デザイン制作の8事業についての委託経費を計上しております。

5ページになります。

使用料及び賃借料につきましては、世界ジオのまち（道外）（町内）フェア開催にかかわる展示物、展示用機器等のレンタル経費でございます。また、ジオの町アンテナショップ出展にかかわる施設借り上げ等の経費も見込んでおります。

負担金補助及び交付金につきましては、室蘭市が実施計画を提出しておりますけれども、西いぶり定住自立圏として行う西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業、それから、

西いぶり版「生涯活躍のまち」構想推進事業として、それぞれ計上をしております。

また、洞爺駅等に配置する観光コンシェルジュ事業、ジオたまごの特産品開発販路開拓事業については、洞爺湖温泉観光協会に補助をするものでございます。

以上、ご提案を申し上げます。

議長（佐々木良一君） 提案理由の説明を終わります。

これから、質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（佐々木良一君） 質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（佐々木良一君） 討論なしと認めます。

これから、議案第75号平成27年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算を採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

議長（佐々木良一君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第75号平成27年度虻田郡洞爺湖町一般会計補正予算は、原案のとおり可決されました。

散会の宣告

議長（佐々木良一君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

あすから6月の定例日の前日までは休会となっておりますので、ご承知願います。

本日は、これをもって散会いたします。

（午前10時24分）

会議の経過は以上のとおり相違ないことを証するためにここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員